



「かんこどり」ってどんなとど



諫鼓鶏

国語辞典で「かんこどり」を引くと「〈閑古〉カッコウ。一が鳴く 非常にさびれていること」（講談社 国語辞典）と表されていたりします。花巻人形に「かんこどり」があります。漢字で書くと、「諫鼓鶏」と書きます。「諫鼓」とは、中国の伝説上の聖天子である堯、舜、禹が、君主に対して諫言しようとする民に打たせるために設けた鼓をさします。聖天子は善政を行っているのて鼓は鳴ることなく、鶏の遊び場となるという故事から、「諫鼓鶏」は「天下泰平の象徴」と言われます。（2019年度テーマ展「花巻人形展」解説文参照）

令和元年度第2回博・学連携研究委員会議開催



標記研究委員会議を2月17日に開催しました。最初に高橋館長が、「花巻市博物館は、開館以来博・学連携に力を入れてきています。これからも、スパイラルアップで改善し、子どもたちにとって有意義なものを、博物館と先生方の連携の中で作り出してやっていきたいと思ひます。」と挨拶をしました。次に小原恵三委員長が「出前授業とか、土器の貸出しなどを学校で利用してもらう事が定着して来ていると感じています。学校でも、博物館に有る地域の素材を生かして授業が展開される中で、子どもたちの理解や定着が図られていることを感じます。」と挨拶をしました。

協議では、「令和元年度博・学連携推状況のまとめについて」の報告と、「令和2年度博・学連携推進計画について」の提案が行われました。

今年度市内の小学校で、花巻市博物館を利用した学校は18校でした。出前授業を利用した小学校は延べ数で23校、博物館を見学した小学校は延べ数で9校でした。出前体験学習や、館内で体験学習を利用した小学校は2校ありました。中学校では、出前授業のプログラムを利用した学校は2校、博物館を見学した学校も2校でした。職場体験として花巻市博物館を利用した中学校は1校でした。

来年度の推進計画で今年度と大きく変わった内容は、今年度まで8月上旬に開催していた博・学連携推進研修会（各学校悉皆）を、第1回博・学連携研究委員会議（6月上旬開催予定）の後に行うことになったことです。

2月の博・学連携の様子をお知らせします

2月の博・学連携関係の出前授業の様子をお知らせします。2月の出前授業は、8校で行われました。8校すべてが、小学校3年生「昔の道具と暮らし」の出前授業でした。

2月3日（月）矢沢小学校



集中して説明を聞いています。

2月18日（火）桜台小学校



人工衛星ではありません！

2月5日（水）笹間第二小学校



この電話のかけ方は？

2月19日（水）八幡小学校



中には真空管が入っています。真空管って何かな？

2月7日（金）湯本小学校



意外と重いこのわらで出来ている物は、野菜入れかな。

2月20日（木）太田小学校



使い方、正解です。

2月13日（木）石鳥谷小学校



チャンネルを選ぶ時は、ダイヤルを回しました。

2月25日（火）花巻小学校



神社に有る手を洗う時に使うものでは、ありません。